

Microsoft License Terms

Microsoft サービス規約の補遺

MICROSOFT 365 BUSINESS STANDARD および MICROSOFT 365 APPS SMALL BUSINESS サブスクリプション

最終更新: 2021 年 6 月

Microsoft 365 Small Business サブスクリプションをお選びいただきありがとうございます。

本小規模ビジネス向けサービスおよびソフトウェアサブスクリプション (以下「サブスクリプション」といいます) に含まれる Microsoft 365 Business Standard または Microsoft 365 Apps (以下「本サービス」といいます) の利用には、(a) Microsoft サービス規約、(b) 本 Microsoft サービス規約の補遺 (以下「本補遺」といいます) および本補遺にリンクされているその他一切の条項、(c) 本サービスに関連してマイクロソフトが提供し、お客様が使用されるソフトウェアの補足物、更新プログラムおよびサービスに付属するすべての条項、および (d) デバイス上に本サービスをインストールして使用する際に提示されることのある、すべての別個のライセンス (以下上記を総称して「本契約」といいます) が適用されます。

本サービスに対するお客様のライセンスがどのように規定され、また、(i) お客様のサブスクリプションがシングルユーザーサブスクリプションまたはマルチユーザーサブスクリプションのどちらであるか (以下の第 1 条 b 項を参照)、および (ii) お客様のサブスクリプションが商用テナントにアップグレードされるかどうか (以下の第 1 条 f 項を参照) によって、どのように変わるかについて、本補遺をよくお読みください。すべての条項が重要であり、お客様に適用される本契約を形成するため、リンク先の条項を含む本補遺の全文をご確認ください。ご使用のブラウザウィンドウに転送リンクを貼り付けることで、リンク先の条項を確認することができます。Microsoft サービス規約と本補遺の間に矛盾がある場合は、お客様の本サービスの利用については本補遺が適用されるものとします。

お客様は、本サブスクリプションに基づいて本サービスを利用することにより、お客様とマイクロソフトコーポレーション (またはお客様が居住される場所により、その関連会社の 1 つ) との間で締結される本契約 (本補遺を含みますがこれに限定されません) に同意するものとします。お客様が本契約の条項に同意せず、これらを遵守しない場合、本サービスを利用することはできません。

本補遺に別段の定めがある場合を除き、本サービスの利用中に当社がお客様およびお客様のデバイスから収集するデータ（以下「データ」といいます）の種類、当社によるお客様のデータの使用方法、および当社がお客様のデータを処理する法的根拠については、マイクロソフトのプライバシーに関する声明 (<https://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=521839>)（以下「プライバシーに関する声明」といいます）で説明されています。疑義を避けるために付言すると、マイクロソフトのプライバシーに関する声明の「お客様の組織から提供された製品 - エンドユーザーへの通知」の条項は、本契約に基づいて提供される本サービスには適用されません。

1. ライセンス、利用、アクティブ化。

a. ライセンス。本サービスは使用許諾されるものであり、販売されるものではありません。本契約のすべての条項を遵守することを条件として、当社は、個人的および商業的な利用のためにお客様が所有および管理する最大 5 台までのデバイスに、本サービスの複製をインストールして実行する権利をお客様に付与します。また、お客様がサブスクリイバー（以下に定義する）の場合は、本契約に従って、その他のユーザーを招待し、最大 5 台までのデバイスに本サービスの複製をインストールして実行させる権利をお客様に付与します。Microsoft サービス規約にある非営利目的のみでの利用という制限は、本サービスのお客様による利用には適用されません。

b. サブスクリイバーモデルとユーザー数。本サブスクリプションは、「シングルユーザーサブスクリプション」または「マルチユーザーサブスクリプション」として利用できます。シングルユーザーサブスクリプションとマルチユーザーサブスクリプションはともに、ユーザーでもある単一のサブスクリイバー（以下「サブスクリイバー」といいます）に提供されます。マルチユーザーサブスクリプションには、本サービスを利用するための最大 50 のライセンスが含まれます（それぞれを以下「サブスクリプションライセンス」といいます）。サブスクリイバーは、最大 49 人までの他のユーザーを招待することが可能で、それぞれのユーザーが別個のサブスクリプションライセンスに基づいて本サービスを利用することができます。マルチユーザーサブスクリプションによって本サービスの利用を許可された各ユーザーは、独立したユーザーとして本サービスを独自に管理します。一般にサブスクリイバーは、マルチユーザーサブスクリプション内の他のユーザーのコンテンツもしくはデータ、または本サービスの利用に対し、アクセスしたり管理することはできません。ただし、特定の限定的なシナリオにおいて、アカウント管理のみを目的とする場合、サブスクリイバーは、マルチユーザーサブスクリプション内の他のユーザーのユーザーアカウントデータおよびアクティビティログにアクセスすることができます。マルチユーザーサブスクリプションのユーザーがこのデータに関してデータ主体の権利を行使するには、サブスクリイバーに連絡してください。シングルユーザーサブスクリプションおよびマルチユーザーサブスクリプションに基づき本サービスを通じて処理されるその他すべてのデータに関し、お客様の個人データへのアクセスおよび管理方法については、マイクロソフトのプライバシーに関する声明を参照してください。

c. サインイン対象デバイス。1人のユーザーが本サービスを利用するために同時にサインインできるデバイス数には、技術的な制限が課される場合があります。詳しくは、<https://go.microsoft.com/fwlink/?linkid=874481> のヘルプ記事をご覧ください。本契約で許可されている場合を除き、1台のデバイス上では一度に1人のみが、本サービスを利用することができます。かかるソフトウェアのコンポーネントは1つの製品として使用許諾されるものであり、お客様は、コンポーネントを分離または仮想化して別のデバイスにインストールすることはできません。以下の「リモートアシスタンス」の条項に規定する許可された用途を除き、本ライセンスは、キーボード、マウス、タッチスクリーンなどのデバイスの入力メカニズムのみを介した本ソフトウェアの直接使用を対象としています。このライセンスでは、サーバーへの本ソフトウェアのインストール、またはサーバーに接続されている他のデバイスによる内部もしくは外部ネットワークを介した使用、ならびに営利目的のホスティングは明確に禁じられています。マルチユーザーシナリオおよび仮想化の詳細については、以下の第1条 e 項を参照してください。

d. アクティブ化。

(i) 概要。アクティブ化により、本サービスの利用が特定のデバイスに関連付けられます。アクティブ化は、本サービスのライセンスが割り当てられたデバイスごとに行う必要があります。本サービスの利用には、ユーザーのデバイスにソフトウェアをダウンロードする必要があります。アクティブ化の最中、本ソフトウェアによってマイクロソフトまたはその関連会社への問い合わせが自動的に行われ、当該ライセンスが当該デバイスに関連付けられていることが確認されます。アクティブ化は、本サービスのライセンスまたはアクティブ化機能に対する無許可の変更を識別し、本サービスの不正使用を防止するためのものであるため、アクティブ化が認められている期間が経過した後、お客様は本サービスを利用できなくなります。またお客様は、アクティブ化を回避することはできません。初期アクティブ化が認められている期間内に Microsoft アカウントを使用して本サービスにサインインしなかった場合、本サービスのほとんどの機能およびソフトウェアの動作は停止します。

(ii) マイクロソフトへの接続。アクティブ化の詳細については、Activate Office - Office Support ([microsoft.com](https://support.microsoft.com)) を参照してください。デバイスがインターネットに接続されている場合、本ソフトウェアはお客様がサインインすると自動的にマイクロソフトに接続し、アクティブ化を行います。アクティブ化にはインターネットサービスが必要となり、料金が発生する場合があります。

(iii) 再アクティブ化。お客様がデバイス構成を変更した場合や、本ソフトウェアの設定を変更した場合には、本ソフトウェアの再アクティブ化を行う必要が生じる場合があります。

(iv) アクティブ化の失敗。オンラインアクティベーション中、本ソフトウェアのライセンスまたはアクティベーション機能が偽造されている、または正規のライセンスを取得していないことが判明した場合、アクティベーションは失敗します。インストールされた本ソフトウェアの複製が正規のライセンスを取得していない場合、本ソフトウェアより通知が行われます。また、適切にライセンスを取得した本ソフトウェアの複製を取得するよう求める通知がお客様に表示されません。

e. 複数のユーザーが使用するシナリオ。

(i) デバイス。本契約において「デバイス」とは、記憶装置を搭載した (物理的または仮想の) ローカルハードウェアシステム、またはモバイルデバイスで、本ソフトウェアを実行することができるものを意味します。ハードウェアのパーティションまたはブレードは、デバイスとみなされます。本契約の目的上、「デバイス」には、ネットワーク経由のリモート使用のみを目的として本ソフトウェアがインストールされ、アクセスされる (物理的または仮想の) ハードウェアシステムは含まれません。

(ii) 複数の接続またはプールされた接続。マルチプレキシングのため、もしくは接続をプールするために、または本ソフトウェアにアクセスしもしくはこれを使用するデバイス数もしくはユーザー数を減らすために、ハードウェアもしくはソフトウェアを使用しても、お客様に必要なライセンスの数が減ることはありません。お客様は、使用している本ソフトウェアのインスタンスすべてのライセンスを取得している場合にのみ、これらのハードウェアまたはソフトウェアを使用できます。

(iii) 仮想化された環境における使用。このライセンスにより、お客様は、デバイスが物理的であると仮想であるとはにかかわらず、1 台のデバイスで使用するために本ソフトウェアの 1 つのインスタンスのみをインストールすることができます。複数の仮想デバイスで本ソフトウェアを使用する場合は、インスタンスごとに別個のライセンスを取得する必要があります。

(iv) リモートアシスタンス。お客様は、本ソフトウェアの追加のライセンスを取得することなく、リモートアシスタンステクノロジーを使用してアクティブなセッションを共有することができます。リモートアシスタンスを使用すると、通常は問題を修正するために、あるユーザーが別のユーザーのコンピューターに直接接続することができます。

f. サブスクリプション期間、ライセンス期間、商用テナントへのアップグレード。

(i) サブスクリプション期間。本サブスクリプションに基づくお客様の本サービスの使用権は、サブスクリプション期間内に限定されます。サブスクリパーは、サブスクリプションの延長を選択できる場合があります。サブスクリプションが延長された場合、お客様は、サブスクリプション延長期間の終了まで、サブスクリプションに基づき本サービスを引き続き利用できます。サブスクリプションの詳細については、本ソフトウェアのアクティブ化画面またはその他の付属資料を参照してください。

(ii) サブスクリプション期間の満了。本サブスクリプション期間が満了すると、すべてのサブスクリプションライセンスは終了し、本サービスのすべてのサブスクリプション固有の機能は動作を停止します。サブスクリプション期間満了に伴って動作を停止する機能の詳細については、Microsoft 365 Apps のライセンスとアクティブ化の概要を参照してください。お客様は別個のサブスクリプションによって本サービスの利用を継続できる場合がありますが、当該別個のサブスクリプションに基づく本サービスの利用には本補遺は適用されません。

(i) 商用テナントへのアップグレード。本サブスクリプションは、サブスクリパーが組織サブスクリプションへのアップグレードを選択した場合には解除となります。マルチユーザーサブスクリプションの場合、サブスクリパーが組織サブスクリプションにアップグレードすると、商用テナントが設定されます。サブスクリパーは、マルチユーザーサブスクリプションのユーザーに対して、当該商用テナントに加入し、組織サブスクリプションに基づいて本サービスの利用を継続するよう招待することができます。マルチユーザーサブスクリプションのユーザーを商用テナントに招待する場合、サブスクリパーは、ユーザーに商用アカウント/ユーザ名を提供する際に、Microsoft Admin Center を利用してドメインを添付することに同意するものとします。商用テナントに加入する場合、お客様による本サービスの利用には、当該組織サブスクリプションの管理者によって合意された Microsoft コマーシャル契約が適用されます。これには、Microsoft オンラインサービス条項および Microsoft オンラインサブスクリプション契約、ならびに当該組織とそのユーザーの間において当該組織に必要となるその他一切の条項が含まれますが、これらに限定されません。

(ii) ユーザーデータまたはコンテンツの商用テナントへの不移行。本サブスクリプションに基づくサービスを利用して、お客様が他のユーザーと共有する、または作成するデータおよびコンテンツは、どちらもお客様の追加措置なしで商用テナントに移行することはありません。Microsoft は、いかなるユーザーデータまたはコンテンツについても、ユーザーに商用テナントへ移行させるよう要求することはできません。

2. 追加のライセンス制限および条件。

a. 再販禁止サブスクリプション (「Not For Resale」または「NFR」)。再販禁止サブスクリプションカードは、限定された目的のために配布されています。お客様は、「NFR」または「再販禁

止 (Not for Resale)」の表示のあるサブスクリプションカードを販売することはできません。

b. フォントコンポーネント。本ソフトウェアが動作している間は、そのフォントを使ってコンテンツの表示および印刷を行うことができます。コンテンツを印刷するために、フォントを一時的にプリンターまたはその他の出力デバイスにダウンロードすることができます。また、コンテンツへのフォントの埋め込みは、フォントの埋め込みに関する制限で許可されている範囲でのみ行うことができます。

3. 権利の留保およびフィードバック。 本契約で明示的に規定されている場合を除き、マイクロソフトは、マイクロソフトまたは任意の関連法人が所有または管理している特許権、ノウハウ、著作権、営業秘密、商標権、またはその他の知的財産権(名称、トレードドレス、ロゴ、またはこれらに相当するものを含みますが、これらに限定されません)に基づくあらゆる種類のライセンスまたはその他の権利をお客様に許諾することはありません。お客様は、マイクロソフトに対して、(新製品、テクノロジー、プロモーション、製品名、製品フィードバック、および製品改善のアイデアを含むがこれらに限定されない) アイデア、提案、意見、またはフィードバック(以下「フィードバック」といいます)を提供する場合、その方法や目的を問わず、お客様のフィードバックの二次的著作物を作成するまたは作成させる権利、ならびにお客様のフィードバックを使用、共有、および商品化する権利を、無償かつ使用料無料でその他の義務を負わせることなくマイクロソフトに許諾するものとします。お客様は、マイクロソフトがお客様のフィードバックを自身のソフトウェア、テクノロジー、またはドキュメントに取り込んだために、自身のソフトウェア、テクノロジー、またはドキュメントの使用を第三者に許諾することを義務付けるようなライセンスが適用されるフィードバックを提供しないものとします。